

佐賀大学病児・病後児支援

子どもが突然病気になった…仕事が休めないし、どうしよう…。

そんなとき病児・病後児支援をご利用ください。

佐賀大学教職員・大学院生・学部生のお子様であれば利用になれます。

看護師、保育士が支援します。

支援内容

- ① 佐賀大学医学部附属病院受診の支援。
- ② 病児・病後児の一時預かり



利用対象者

3つの条件を満たす子どもが対象となります。

- ① 佐賀大学教職員、大学院生、学部生が保護者であり病児・病後児保育室まで送迎可能な保護者の子ども
- ② 連絡した際に、すぐにお迎えが可能な保護者の子ども
- ③ 就学前までの子ども



定員・予約

保育室の定員は2名です。ご利用は受付順とし、予約を受け付けます。受診支援が複数の場合は支援を受けられない場合があります。保育室の予約がいっぱいになった場合や、伝染性疾患が重なったとき、その他安全性への配慮のため当保育室の判断によりご予約を受けられない場合もあります。



支援時間

月曜日から金曜日午前8時30分～午後5時15分まで。

(子どもの状況によっては早めのお迎えをお願いします。)

利用料

利用料金は1日3000円(ただし、保護者が学生の場合1日1000円)

早めのお迎えをお願いした場合でも利用料金は3000円です。

保育室はどこにあるの

「子どもの杜保育園」敷地内にあります。

利用手順

1. 事前登録 あらかじめ利用者登録表(*1)を提出していただく必要があります

- 2. 予約** 利用希望日の前日（受付時間）
月曜日～金曜日 ：8:30～15:30 20時～21時（金曜日は除く）
日曜日 ：20時～21時
キャンセルは利用当日の7時～7時30分までに連絡ください。
（TEL 090-3730-9192）

保育室の受け入れ基準

保育室の利用は予約制です。利用する前日の予約になりますが、空き状況次第で当日の予約も可能です。保育室が定員（2名）を超えたり、定員に満たない場合でも他の受け入れ病児の感染症の種類や、38度以上の発熱が2日以上続いている場合、脱水症状の兆候がある場合、咳嗽がひどく呼吸困難がある場合は受け入れをお断りすることがあります。また、お預かり中に、38.5度以上の発熱となった場合には、お迎えをお願いします。

与薬に関するお願い

- * 与薬はなるべく家庭で行い、やむを得ない場合のみ受け付けます。
（自宅にいる間に内服できるようにかかりつけの医師と相談してください。）
- * 薬はかばんから出して直接手渡してください。
（手渡しされない場合は、与薬ができないことがありますのでご承知ください。）
- * 薬の袋又は容器には必ず名前をはっきり書いてください。
- * 与薬の回数(量)は必ず1回分をお願いします。水薬は一回分の容器にして持参してください。

保育室利用時の持ち物

- ・ 受診支援希望の方は保険証
- ・ 紙おむつ ・ おしりふき（おむつが取れていないお子様のみ）
- ・ 着替え 2組 ・ 箱ティッシュ
- ・ スタイ（乳児のみ）・ お茶又はイオン水
- ・ ガーゼハンカチ（乳児のみ）
- ・ 食事用エフロン・バスタオル（2枚）
- ・ タオル（普通のフェイスタオルでも可）
- ・ 汚物入れ用ポリ袋（5枚）
- ・ 薬（説明書添付）
- ・ ミルク・哺乳瓶（授乳中のお子様のみ）
- ・ 好きな飲み物・食べ物（昼食はお弁当をご持参ください。）
- ・ お気に入りのおもちゃ



「病児・病後児支援」に関するお問い合わせは.....

TEL 090-3730-9192
E-Mail si4294@cc.saga-u.ac.jp

